

2023年3月31日
商工中金

古紙リサイクルにより循環型社会実現に貢献する共栄紙業株式会社様を ポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（尼崎支店）は、共栄紙業株式会社様（本社：兵庫県尼崎市、代表者：阪本 聖健様）に対し、CO2 排出量の可視化や省エネ設備導入等、サステナブル経営に必要な資金1億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、事業所から排出される古紙、飲料容器、廃プラスチック等を回収・選別・加工・梱包処理し、出荷しているリサイクル業者です。環境経営に積極的に取り組んでおり、西宮浜工場では「ISO14001」の認証・登録を受け、環境マネジメントシステムを導入しています。

今回同社は、回収・販売過程におけるCO2 排出量の削減や働きやすい職場環境の整備等を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【共栄紙業株式会社様の概要】

所在地	兵庫県尼崎市南武庫之荘10丁目7番9号
代表者	阪本 聖健 様
業種	古紙リサイクル業
資本金	5,000万円
従業員数	96名（2022年12月時点）
設立	1993年3月



NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上 (環境・社会・経済)



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダー（仕入/販売先・従業員・地域関係者等）との共感・関係強化